

Commu

THE ASU COMMUNICATION JOURNAL 2011

学校法人 愛知産業大学 広報誌 [コミュ]



学校法人
愛知産業大学 広報誌 [コミュ]

発行元：学校法人 愛知産業大学
〒460-0016 名古屋市中区橘 2-6-15
Tel. 052-339-2781

監修・発行責任：学校法人愛知産業大学
2011年7月4日 VOL.09 [12,000部]



ご挨拶

学校法人愛知産業大学は、これまで、その「建学の精神」の謳う教育理念のもとに、「社会から喜ばれる知識と技術をもち、社会から歓迎される人柄を兼ね備えた人材の育成」に努めてまいりましたが、現在では、大学院、大学、短期大学、高等学校(2校)、専門学校(4校)、中学校及び幼稚園を擁し、在学生・生徒・園児数も1万名を超える総合学園に発展いたしました。

これもひとえに、社会のさまざまな分野における皆様方の温かいご理解とご支援によるものであり、ここに厚くお礼申し上げます。

当学校法人は、本年度、学校法人設立60周年を迎えるに至りましたの機に、その「建学の精神」を、時代に即応した判り易い表現に再構成することとし、学園の教職員、卒業生等の意見を募り、検討を重ね、ここに、新しい建学の精神「豊かな知性と誠実な心を持ち社会に貢献できる人材を育成する」を誕生させました。

つきましては、向後、学内・学外において、その教育使命、教育理念の淵源であります新「建学の精神」の涵養に努めますので、皆様方のご理解を賜りたくお願いを申し上げます。

本誌は、本学園の各設置校における教職員組織、教育・研究内容等の基本情報とともに、学生・生徒・園児の学修及び部活動等の模様や活躍振りについて学生・生徒・保護者の方々が自ら執筆・編集したものを、皆様方にお知らせするものでありますので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

ところで、現在の私学教育を取り巻く事業環境は、少子高齢化のみならずグローバル化と情報ネットワーク化の進展により、急激に変化しております。

本学園は、この変化に的確に対応していくためには、中長期的な展望を見据えて、各設置校の力を結集し、迅速に自己改革を進めねばならないものと考え、今般6年間の中長期計画を策定し、本年度からその年度事業計画において着実に実行することといたしました。

つきましては、今後とも皆様方の変わらぬ温かいご理解とご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

学校法人 愛知産業大学
理事長 小倉 紀彦

THE ASU COMMUNICATION JOURNAL 2011 **Commu**

学校法人 愛知産業大学 広報誌 [コミュ]

愛知産業大学	03
愛知産業大学短期大学	11
愛知産業大学工業高等学校	13
愛知産業大学三河高等学校	15
高等学校 通信制・単位制課程	17
ELICビジネス＆公務員専門学校	19
三河歯科衛生専門学校	21
名古屋美容専門学校	23
名古屋ブライダルビューティー専門学校	25
愛知産業大学三河中学校	27
島田幼稚園	28
財務報告	29

**活躍の舞台は
キャンパスから実社会まで**



■概要

- 学長／小川 英明
- 大学院 造形学研究科長／小川 英明
- 造形学部長／石川 清
- 経営学部長／大濱 慶和
- 事務局長／木藤 新吾
- 学生数
大学院26名(男/17名・女/9名)
大学887名(男/712名・女/175名)
- 教職員数
教員:59名 非常勤:85名 職員:41名
- アクセス
○名鉄名古屋本線『藤川駅』より
スクールバス3分
『名鉄名古屋駅』より約45分
『豊橋駅』より約30分
- 設置学部・学科/募集定員
○大学院造形学研究科
建築学専攻/10名
デザイン学専攻/10名
○造形学部
デザイン学科/90名
建築学科/70名
○経営学部
総合経営学科/150名

姉妹校から大学へ

Voice 総合経営学科 松原 宗平

愛知産業大学工業高等学校 出身



本学には、姉妹校出身の友達が多く、気分的にリラックスでき大学の先輩もとても親切に接してくれます。分からぬところがあれば分かるまで教えてくれて、とてもありがたいです。部活では、大学1年次からレギュラーとして試合に出場しました。後藤監督のご指導のおかげで徐々に成績が伸び、昨年東海大学バーレーボール春季リーグ戦2部で「サークル効率1位」を獲得することができました。

大学院造形学研究科



Voice

建築学専攻
加藤 寛子

より高度な専門性の追求

大学では、建築についてたくさんの事を学びました。しかし、構造の授業だけはとても苦手でした。そんな私が「構造学実験」という授業をきっかけに、構造の面白さを知り、興味を持つようになりました。そして構造を一から勉強し直したいと思うようになりました。大学院への進学を決めました。

本学の大学院は、授業だけでなく専門家の話が聞けたり、専門的な知識を深められることが魅力的で、私の興味や関心を満たしてくれます。また、幅広い年齢層の人と関わる事が出来るので、様々な考え方が出来るようになり、知識が広がります。そして、今では大勢の人に手助けをしてもらっているながら、大学院生としてだけでなく高校での教員としても充実した楽しい毎日を送っています。



Voice

デザイン学専攻
土井 貴之

学生コンペに勝利! 工学とデザインの融合

毎日・DAS学生デザイン賞で学部時代の卒業制作がインダストリアル部門賞を受賞しました。それまで工学部生で、全くデザインとは無縁だった自分が、本校に編入後わずか2年でこのような結果を残す事ができた事は、自身の努力の他にも本学の環境の良さもありました。



現在は、学部時代から引き続いで「空飛ぶ車」の研究をしています。空飛ぶ車というとSF映画の世界の乗り物で、実現は不可能だと考えてしまいがちですが、すでに現在の技術力で実現可能なのです。それを日本社会でどう実現させるかをインフラ・構造・デザインの三面から提案しています。

Voice デザイン学科 大見 翔太

愛知産業大学三河高等学校 出身



姉妹校出身のため、知り合いが大勢いて安心して大学生活を送っています。個人的には現在、オリジナル眼鏡を作成しています。何でも一つ好きなことがあれば得意分野となり、自分だけの色を出すことができます。また、学園祭などのイベントに積極的に参加しています。イベントを通じて沢山の人が触れ合える大学にしていきたいと思います。

デザイン学科

卒業研究・制作展



プロダクト製品や絵本などアイディア溢れる作品を愛知県美術館にて展示しました。

GAKUTEN特別講演会



昨年度は「メディアとイラストレーション」をテーマにイラストレーターである宇野亜喜良氏に講演していただきました。

Voice デザイン学科 星野 妙子

コンペ最優秀賞 受賞



(社)日本インテリアデザイナー協会中部事業支部と(株)ワーロン社が主催する「新たな可能性」コンペティションに応募しました。「ワーロン紙」という素材とLEDライトを使用した照明を制作しました。私はこのコンペティションで最優秀賞を受賞することができました。コンペティションに応募したのは初めてだったので、受賞出来てとても嬉しかったです。授賞式で最後の最後に、私の作品名が呼ばれたときは、とても緊張して手が震えました。

私はこの作品で、ゆるやかな三次曲線を出すことに苦労しました。佐藤教授のご指導のおかげで、自分でも納得のいく作品が出来ました。今回の受賞は自分の自信にも繋がりました。これをきっかけにいろいろなことに挑戦していきたいです。また、共に学ぶ仲間や後輩の励みになれば嬉しいです。

建築学科

建築学

卒業研究展



デザイン学科同様、愛知県美術館に展示。小田切君提案の「空中都市」。大迫力の模型は圧巻です。

連続建築講演会



昨年度は大阪市立大学大学院 谷 直樹教授を招き、大阪・豊崎の町家再生について講演していただきました。

Voice 建築学科 花井 俊和

1年次からの積極的な学外活動



私は、この短い4年間のうちで大学に何かを残していくことを考えており、1年生の夏に長期休暇を利用して、建築デザインコンペティションに大学の仲間と参加しました。大学の授業とはまた違う建築のあり方を学び、作品として残しました。

2年生になり、「藤川わくわくウォークラリー」や、「米屋の保存再生活動」など地域の活動を通じて、まち規模で何かをしていきたいという気持ちが強くなりました。活動に参加していくうちに、大学に通いながらもその地域のことは何もわからないということをとても痛感しました。

今は元気のあるご年配の方々や小学生の子どもたち、さらにはNPOの方と共に、様々な人に大学の所在地である「藤川」の魅力について少しでも気づいてもらおうと日々努力しています。

総合経営学科

公務員対策講座



受講料無料で「短期集中の直前対策」として開催。本学教員による熱心な指導が好評です。

経営哲学特講



現職の経営者からビジネスを学ぶ特別講義。今年度初回は日本街路灯製造㈱後藤保正氏に講演していただきました。

Voice 総合経営学科 長坂 昌樹

チャリティーイベントに参加



愛産大は教員と生徒の距離が近い事が大きな特徴だと思います。ゼミは少人数制を採っていることもあり、一人ひとり非常にきめ細かに指導していただけます。成績が良かろうが悪かろうが向上心をもって頑張っている学生に対して必ず力になってくれます。

そして、ゼミ担任の伊藤先生の勧めもあり、昨年10月に「三河湾100km歩け歩け大会」というチャリティーイベントに参加させていただきました。この大会は100キロ先のゴールを目指して歩き、参加料の一部が環境保護団体や養護施設等の教育施設、障害者の社会参加支援団体等に寄付されるというものです。個人的には自分の力で果たしてどこまでいけるだろうか?と未知の世界に旅に出るような気分でしたが意外にも楽しく感じました。

原山祭 今年は10月22日(土)・23日(日)

毎年10月に行われるビッグイベント「原山祭」。学生はもちろん、地域の子供たちや大人も一緒に楽しむ2日間です。模擬店、ライブ、展覧会、講演会、さらには豚の丸焼きに花火まで!秋空高くみんなの笑い声が響くキャンパスにぜひお越しください!

昨年の原山祭で特に人気だったのが「段ボール遊具」のコーナー。「幼児のための段ボール遊具」をテーマに、デザイン学科の2年生が制作した作品が勢ぞろい!かたちや色、構造をさまざまに工夫して、段ボールとは思えない仕上がりになりました。子供たちが元気に遊んでくれ、学生も大満足でした♪



授業で制作した作品を実際に利用していただきました



Voice
デザイン学科 岡田 奈都紀
2010年 大学祭 実行委員

私は2010年度原山祭実行委員会として装飾を担当させてもらいました。夏休みに毎日のように大学に通い、パネルに絵を描いたり他の仕事の手伝いをしたりで、多忙な数ヶ月を過ごしました。しかし、同じ様に友人も毎日集まってくれて常に賑やかで、原山祭当日も友人のお陰で助けられ改めて友人の大切さが分かりました。何かと大変な思いもしましたが、その分最高な思い出を残すことができました。友人たちに心から感謝しています。

そして、大学祭実行委員として大学祭を経験したこと、何事にも積極的に参加できるようになりました。今までは誰かがやるだろう任せきりだったのですが「誰かがやる前に自分が動く」という考えに変わったのが大きな変化だと思います。何より友人のために頑張りたいという気持ちが強くなったと思います。



何度も何度も射的に挑戦する小学生も



模擬店は一生の思い出!

就業力育成プログラム学外研修 in Tokyo

チームビルディング フジテレビ番組制作



フジテレビ湾岸スタジオで「めざましテレビ」の人気コーナー「ココ調」の制作に挑戦!プロと同じようにキャスター、カメラ、音響などそれぞれ役割を任されて緊張感タップリ。ハプニングもありましたが、みんなで力を合わせて「ココ調 愛知産業大学スペシャル」は完成了しました。

参加学生のコメント

チームでの番組制作を通して、自分ひとりでやりきった達成感より、大勢で力を合わせて作り上げ成功させた作品は大きな喜びとなることが分かりました。(建築学科・男子)
番組制作を通して、チームワークの重要性、自己の責任の重要性を認識できました。(総合経営学科・男子)

ホスピタリティ テーマパーク研修



テーマパークにおけるホスピタリティを学ぶ2時間の研修もあつという間に終わり、よいよパークへ!実際に働いているキャストへインタビューしながら、ゲストを思いやるいろいろな工夫を発見!なによりもキャストの誰もが笑顔だったのは印象的でした。研修後のフリータイムは、キャストの気配りを感じながらパークを楽しみました。

参加学生のコメント

ホスピタリティの話を聞いて、自分のこれから就職活動に役立ちました。相手の目線の高さに合わせることを自分もかけたいと思います。(デザイン学科・女子)
パーク内の裏話を聞いたり、キャストにインタビューしたり、楽しみながら勉強することができました。本学での活動や今後の就職活動など、さまざまな場面で活かていきたいと思います。

■ 教員の活動報告



村上 泰介 講師

- 所属
造形学部デザイン学科・講師
- 生年月日・出身
1969年・京都府出身
- 学歴
京都精華大学美術学部デザイン学科
岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー
- 職歴
ダイハツ工業株式会社デザイン部
京都造形芸術大学併修京都芸術デザイン専門学校・講師
- 専門分野
メディアアート、コンピューターグラフィックス、インターフェースデザイン
- 賞歴
日本デザイン学界グッドプレゼンテーション賞(2008)、
NICOGRAPH審査員特別賞(2008)、
文化庁メディア芸術祭優秀賞(2001)など
- 社会活動
各種ワークショップ企画運営
(愛知芸術文化センター、愛知県児童総合センター、京都国立近代美術館など)
- 研究業績
財団法人堀情報科学振興財団
・研究助成(2006)
- URL
<http://asu-g.net/univ/gakubu/zoukei/design/kyoin/murakami.php>

自然の中から色を採取し情報化して絵を描く「ないろクレヨン」

コンピューターを使って絵を描くソフトが普及し、デザイン教育の現場でも使用されています。このソフトを使って色を表現しようとすると、あらかじめコンピューターが用意した情報化された色を「選択」する行為になります。そこでは、夕焼けの色や深い川の色といった自然がもたらす多様な色からの選択とは自ずと異なった作業が発生します。こうした問題を解決する道具として、現実空間の色をクレヨンを模したセンサーで読み取り、読み取った色で空間に光の線を描く「ないろクレヨン」という道具を制作しました。



センサーで色を読み取る

この道具を用いた遊びを通して、子どもたちは最初好きな色を「ピンク」などの色の名前で話していたのが、「あそこの影に射す光の色」と現実世界との対応で話すようになったことが印象的でした。何より、世界に溢れる色を探して走り回る姿が見られたことが、作者にとってはうれしいことでした。



読み取った色で、空間に光の線を描く

切り絵で作った木のイメージが自分の身長を越えて成長「木—Arbre」

フランスのパリ郊外にある児童館で展示をする機会を得ました。日本の伝統的な遊

びの要素と情報技術を結びつけることを考えた私は、和紙による切り絵(ちぎり絵)を紹介することにしました。



フランスの子供たちへ切り絵を紹介

フランスの子供たちは当初、紙を切るのにハサミを使わないことに驚いていましたが、木の香りと風合いのある和紙を手でちぎって木の形を造形する喜びにすぐに夢中になりました。造形が終った後に、切り絵の「木」を撮影すると、撮影データが情報化されて木の実を模した装置に転送されます。その「木の実」を設置してある砂場に置くと、その前に映像でできた「木」が投影されます。自分が造形した「木」がみるみる大きくなり自分の身長を越えて行く様に、子どもたちは喜びを感じていたようでした。やがて映像の「木」が消えると、少し寂しそうにしながら、別れを惜しんでいるようでした。子供たちにとって、成長する存在としての木のイメージは特別なものとして受け取ってもらえたようでした。ここでも情報技術による、情報を柔軟に扱える特性が木の成長のイメージとして、子供たちにダイレクトな体験を提供できる場を作り出す役に立ったと実感されました。これまでに実施してきた活動を、今後は発達や健康といった幅広い観点から捉え直し、広い世代の人々にとって、より人間的な生活を送るために技術として情報技術を扱うための研究を進めてまいりたいと思います。



投影された大迫力の切り絵

■ 教員の活動報告



宇野 勇治 準教授

- 所属
造形学部建築学科・准教授
- 生年月日・出身
1970年・愛知県出身
- 学歴
名古屋工業大学大学院 社会開発工学専攻 博士後期課程 修了 博士(工学)
- 職歴
杉浦広高建築研究所
名古屋工業大学 ベンチャービジネスラボラトリー・講師
- 専門分野
建築環境工学、建築設計、木造建築
- 著書
建築環境工学(学芸出版社) (共著)、
からだと温度の事典(朝倉書店) (共著)
- 賞歴
グッドデザイン賞(2010)、日本建築学会東海賞(2010)、中部建築賞(2010)、すまいる愛知住宅賞(2010)、ぎふの木で家づくりコンクール 最優秀賞(2010)、日本間人工学会 高田賞(2002)、日本建築学会設計競技 最優秀賞(1998)など
- 社会活動
NPO緑の列島ネットワーク 理事、木の家スクール名古屋 運営委員長、名古屋市開府500年のまちの姿懇談会 委員、蒲郡市住宅マスター・プラン策定委員会 副委員長、福井県若狭町 三方中学校エコ改修 アドバイザーなど
- URL
<http://asu-g.net/univ/gakubu/zoukei/architecture/kyoin/uno.php>

木の家の環境デザイン

「環境」や「健康」は建築をとりまく大きなテーマとなっています。省エネと快適性をどのように両立させるのか、手入れが行われていない森林をこれからどうするかなど社会的な課題と向き合いながら、心地よい住まいづくりを実現するための方策について、研究、設計活動に取り組んでいます。設計活動では、伝統的な技術と近くの山の木を用いた家づくりを行っています。写真の「池の見える家」は、伝統的な仕口を用い、上部構造ではボルトなどの金物を使わずに組み立てています。土壁は竹小舞を下地とした伝統的な手法です。このような造り方は、長い歴史の中で育まれてきたものであり、我が国の気候風土に適したもので、風の流れや日射のコントロールなどにも工夫を凝らしています。伝統的な手法を用いながらも現代的なデザインとして展開した点が評価され、2010年度のグッドデザイン賞、中部建築賞、すまいる愛知住宅賞など各賞を頂戴しました。自ら住まいながら、室内の温熱環境の観測を行うなど、実験住宅としても活かしていきたいと思っています。



設計作品:池の見える家
(愛知県みよし市・グッドデザイン賞受賞)

伝統の知恵を科学的に検証

研究活動では、次世代環境共生住宅のデザイン手法をテーマにしています。省エネルギーと健康な住宅を両立させるため、伝統民家における防暑、防寒の知恵を科学的に検証しています。例えば、土壁がもつ蓄熱性を、暑さ寒さの緩和に活かすための工夫を、実験棟(写真)を製作して実験したり、コンピュータシミュレーションで分析するなどして解明しようとしています。風通しについてはCFD解析という最先

端の流体解析技術を用いて分析を行っています。これらは、ミサワホーム総合研究所など民間企業との共同研究として、また住宅総合研究財団、トステム建材産業振興財団などから研究費助成を受けて実施しています。



土壁の熱性能を検証する実験棟
(岐阜県中津川市)

小中学校における環境ワークショップ

社会貢献のひとつとして、環境省が先導する小中学校のエコ改修事業を支援しています。写真は、建物の改修に合わせて小学生に省エネや熱の流れを理解してもらうため、模型を使ったエコ建築の実験ワークショップを行っている様子です。この模型は、本学の学生が演習や卒業研究で開発・製作したものもあり、ユニークな試みとして評価されています。



環境実験ワークショップ(福島県三方中学校)

■ 教員の活動報告



藤木 善夫 準教授

- 所属
経営学部総合経営学科・准教授
- 生年月日・出身
1954年・愛知県出身
- 学歴
名古屋市立大学大学院経済学研究科博士後期課程修了
- 職歴
民間企業及び経営コンサルティング会社勤務を経て、学校法人愛知水野学園(現学校法人愛知産業大学)へ
- 専門分野
中小企業経営、起業、流通
- 著書
愛知産業大学短期大学通信教育部テキスト「中小企業論」第8章、第9章(共著)
- 社会活動
岡崎商工会議所 市民講座講師
岡崎商工会議所 中間管理職研修講師
田原市商工会中小企業経営セミナー委嘱講師
岡崎石工団地青年部2世経営者セミナー委嘱講師
岡崎市役所環境廃棄物対策課行政アドバイザリースタッフ他
- 研究業績
 - ① 経営分析と経営診断
 - ② 事業承継とイノベーション
- 愛知県岡崎市周辺地区
中小企業の事例からーなど
- URL
<http://asu-g.net/univ/gakubu/keiei/sogo/kyoin/fujiki.php>

事業承継とイノベーション -愛知県岡崎市周辺地区 中小企業の事例からー

開業率が減少し廃業率が上昇する日本経済にあって、事業承継が廃業を防止しながら、経営者の若返りによって企業年齢も若返りを果たすもの、すなわち第2の開業効果を持つものであることを問題提起しています。事業承継をそのような意義を持つものとして捉え、事実の検証として愛知県岡崎地区の中小企業5社を事例として、事業承継をきっかけとしてイノベーションに取り組んでいる企業を紹介し、事業承継とイノベーションについて考察しています。



藤木ゼミナール 企業経営診断(3年次後期 専門ゼミナール)

岡崎商工会議所経営セミナー 「マネジメント・ゲーム(MG)演習」講座 地元中小企業との連携2

毎年、年1~2回岡崎市民を対象に「マネジメント・ゲーム(MG)演習」講座を行っています。対象は主として岡崎商工会議所会員企業の中間管理職(ミドルマネジメント)及び中堅社員ですが、広く一般市民の方々にも公開しています。これは参加者一人ひとりが経営者となってゲームに参加し、経営の擬似体験を行うもの。自らが主体的にゲームの実践によって経営資源としてのヒト・モノ・カネを組み合わせ、自分の会社の利益に結びつけるという経営感覚を養い、社員一人ひとりの経営参画意識の向上と起業家精神の涵養によりバイタリティ溢れる人材作りを図ることにあります。



参加者は地元企業中間管理職から一般市民まで



講義で使用されるマネジメントボード

岡崎市内中小企業経営診断 地元中小企業との連携1

藤木ゼミナールでは3年次後期の専門ゼミナールにて、実際の企業の経営診断を行っています。3年前期までに身についた理論・知識を実践するための知恵に変えていくことを目的として経営診断・指導を行うものです。特に地元受診企業から要望されることが多いのは、若い感性からの営業・マーケティング診断です。この要望を受けて、学んできた知識をツールとしてSWOT分析に基づき顧客ホスピタリティの向上とリピート率の向上について問題点の把握と改善案の提案をおこなっています。

**いつでもどこでも誰でも学べる
社会に開かれた社会人のための大学**

■概要

- 学長／小川 英明
- 通信教育部長／小川 清一
- 事務局長／木藤 新吾
- 事務室長／渡部 進
- 学生数／884名
- 教職員数／教員13名 非常勤54名
職員7名

- アクセス
 - ◎名鉄名古屋本線『藤川駅』より
スクールバス3分
『名鉄名古屋駅』より約45分
『豊橋駅』より約30分
 - ◎名古屋スクーリング会場
名古屋市熱田区新尾頭1-12-10
『金山総合駅』から徒歩5分
 - ◎東京スクーリング会場
東京都港区芝2-29-13キンレイビル
JR山手線『田町駅』から徒歩10分

●設置学部・学科/募集定員

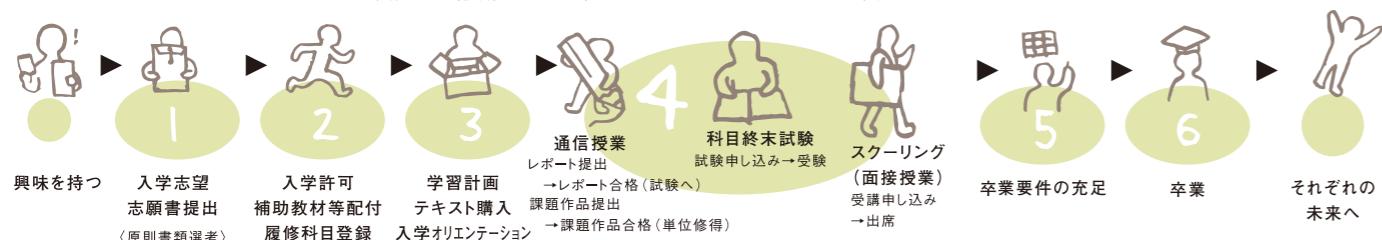
- ◎建築学科
100名(3年次編入学200名)
- ◎デザイン学科
100名(3年次編入学/100名)
 - ・グラフィックデザイン・絵画
 - ・クラフトデザイン・福祉デザイン

※その他、科目等履修生制度(1科目から受講可能、1年間)特修生制度(本学入学資格取得)あり

入学から卒業まで あなただけの学習プランをマイペースで学ぶ

全体の流れをよく理解し、自分に合った年間スケジュールを作成しましょう。

大学通信教育は、あなた自身で学習プランをたて、マイペースで学ぶフレックス学習システムです。職務上必要な知識を学ぶ人、教養向上に役立てる人、子育てが終って何か学び始めようとする主婦の人、定年退職後の生涯学習として学ぶ人、教員免許状の種類や分野(教科)を広めようとする人など、さまざまな目的にお応えしています。



価値観、世界観が変わった4年間 夢は建築家



建築学科
袖山 華絵さん

もともと建築やデザインに興味がありました、将来の安定を考え違う道に進みました。

しかし、原点に戻って建築を学びたいと強く思うようになりました。入学しました。学べる喜びの方が強く、4年間が長いという私も戸惑いました。

いざ入学してテキストが届くと、思った以上に難しく不安になりましたが、スクーリングに参加し仲間と出会い、情報交換をしたり勉強の進め方を教えてもらい、すごく助けられ感謝しています。とにかく仲間をつくることが重要だと思います。建築を学んでいくとなりたかった自分に近づいていく気がして嬉しく、勉強が楽しかったです。

先生方からは、建築物の見方や建築家になるための価値観、世界観を教えていただきました。建築をどう見るか、どう作るかということを文章化するという課題など、自分がなぜてきたと感じるのか?構造とデザインが一体化しているのにおしゃれに見えるのはなぜか?と考えるのにとてもいい勉強になりました。

建材メーカーに勤めながら卒業 次は二級建築士合格を目指す



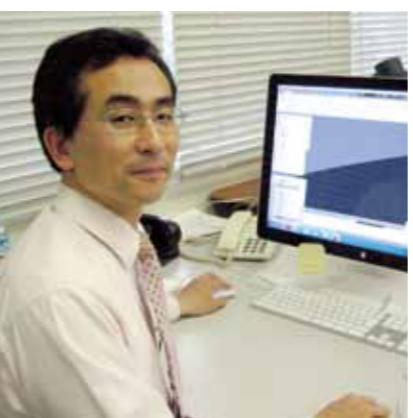
建築学科
太田 紋さん

私は建材メーカーに勤務していますが、日々の業務の中で、より良い製品を作るには設計・施工についてもっと知る必要があると感じました。そんな折、「やりたい勉強は何でもやってこい」と社長に背中を押され、入学しました。

本学で収穫できたものは、先生方に「よく頑張った」と言っていただけるのが嬉しいです。花丸スタンプをもらって有頂天になった子供の頃のように、素直に「また頑張ろう」と思いました。教わることの贅沢さに気付き、夢中で頑張ることの楽しさを思い出しました。

通信生としてうまく学習を進めていく方法は、様々な境遇のなか、通信教育で学ぶ方々の話を聞くと、「自分のできない理由なんてただの言い訳だ」と感じました。そんな頑張り屋さん達に「やる」と宣言して、約束を守るという目的を付け足すことで、パワーアップできました。卒業後も手始めに、二級建築士試験合格を目指して、また夢中で頑張ろうと思います。

教員の活動報告



家田 謙 準教授

- 所属
通信教育部造形学部建築学科・准教授
- 生年月日・出身
1970年・愛知県出身
- 学歴
豊田工業高等専門学校建築学科卒業
豊橋技術科学大学工学部
建設工学課程卒業
同 大学院工学研究科
建設工学専攻修了
芝浦工業大学大学院工学研究科
地域環境システム専攻単位取得退学
同 大学院博士号(学術)学位取得
- 職歴
ウェブサイト製作管理請負(建築プロデュース研究所, PITTI MODA FIRENZE)
大正大学 非常勤講師
芝浦工業大学 非常勤講師
建築教育資料製作請負
(NPO建築大好き塾)
ウェブサイトデザイン製作請負
(矢板久明建築設計研究所)

●研究分野・内容

CAD、建築教育に関わる研究が主体。

●研究業績

- 家田謙:KDDI的プロセスの提示と壁要素発見アルゴリズムの検証,日本建築学会
日本建築学会環境系論文集
第622号,2007.12
- 家田謙:建築形態要素の発見アルゴリズムに関する研究,芝浦工業大学大学院
博士学位論文,2008.3
- 家田謙,太田昌宏:大学の通信教育部におけるCAD科目での建築設計教育の工

夫,日本建築学会 第9回建築教育シンポジウム建築教育研究論文報告集,2009.1

- 書籍など
日本建築学会編(部分担当),
建築設計資料集成[居住],丸善,2001
- URL:<http://www.asu-tsukyo.jp/univ/>

大学の通信教育部における CAD科目での建築設計教育の工夫

通信科目:建築計画Ⅰ、建築造形Ⅲ
スクーリング科目:CADⅠ(年間に名古屋3回, 東京4回, 併修校2校各1回, 計年9回開講の内、名古屋3回, 東京1回, 併修校2回, 計6回を主担当), CADⅡ(年間に名古屋3回, 東京4回, 大阪1回, 併修校2校各1回, 計年10回開講の内、名古屋3回, 東京1回, 大阪1回, 併修校1回, 計6回を主担当), CADⅢ(年間に名古屋2回, 東京2回, 計年4回開講の内、名古屋2回を主担当)

建築教育を研究対象とし、現在担当している科目の内、CAD関連科目について特に研究を進めています。研究の特徴は「通信教育部」での教育方法を模索する点。学生の大半が社会人であり、様々なバックグラウンドを持っている受講者に対して教育効果を向上及び検証する為の工夫を考え続けています。例えばスクーリングの中でCADのスキルの差を課題の中で吸収する仕組みの工夫を行ってきました。提出された課題のCADデータを詳細に分析することで教育方法のヒントを得る試みも行っています。また、通信教育部全体で取り組んでいるイントロ・プログラムと呼んでいる授業形態がありますが、これは全てのスクーリング科目に付随する事前授業です。

この取り組みや工夫について担当科目を通じて具体的な事例などを対外的に発表しています。

建築形態要素の発見に関する研究

建築の成り立ちを一般的な言語(自然言語と呼ばれる)や音楽の記符法などと同様に捉える、建築形態言語、という考え方があります。これに端を発した新たな建築の捉え方を研究しています。文章を記述するにあたり、その言語の文法に従っているのと同様に、建築を形態文法に則った建築形態の集合と捉えたのが建築形態言語の骨子です。建築形態言語では形態文法は形態に内在するものとしているのに対し、単語や品詞に相当する建築形態要素を考える点が取り組んでいる研究の特徴です。これまで人間が手作業で行っていた図面の電子化をコンピュータ化していくための基礎的な研究として進めてきました。例えば「壁」として描かれているものを「壁」として発見できるかどうかです。画像処理技術や統計学的理論を用いて独自の発見アルゴリズムを考案し挑戦し続けています。



T邸外観検討用CG



T邸内観検討用CG

愛知産業大学短期大学 通信教育部

〒444-0005 愛知県岡崎市岡町原山12-5 Tel.0564-48-8282 <http://www.asu-tsukyo.jp/>

学びたいときがはじめドキ! 社会に開かれた通信教育

■概要

- 学長／小川 英明
- 通信教育部長／横瀬 浩司
- 事務局長／渡部 進
- 学生数／967名
- 教職員数／教員10名 非常勤51名
職員12名
- アクセス
 - ◎名鉄名古屋本線『藤川駅』より
スクールバス3分
『名鉄名古屋駅』より約45分
『豊橋駅』より約30分
 - ◎名古屋スクーリング会場
名古屋市熱田区新尾頭1-12-10
『金山総合駅』から徒歩5分
 - ◎東京スクーリング会場
東京都港区芝2-29-13キンレイビル
JR山手線『田町駅』から徒歩10分
- 設置学部・学科／募集定員
 - ◎国際コミュニケーション学科/600名
 - ・実用英語コース
 - ・日本語教育コース
 - ・社会保険労務士・FPコース
 - ・暮らしと文化コース
- ※その他、科目等履修生制度(1科目から受講可能、1年間)特修生制度(本学入学資格取得)あり

教育現場で教える 働きながら卒業と教員免許取得



荒瀬 陽子さん

私はカナダで生活していた時に大学に入学しましたが、学習意欲があまり沸かず退学してしまいました。それが大変心残りに

スクーリング

スクーリングとは、本学または本学の指定する会場に通学することによって単位が修得できます。学して、担当教員から直接授業を受ける面接授業のことです。原則として3日間続けて出席し、実技科目は課題を提出し、講義科目は最終日に科目終末試験を受験して合格することによって単位が修得できます。

科目終末試験(単位修得試験)

科目終末試験とは、単位修得のため実施する試験です。通信授業科目的科目終末試験は、指定された土曜日(岡崎・地方会場)と日曜日(名古屋)で実施します。

なり、再度勉強したい思い、私の得意な英語が活かせる大学を探していました。大学を探していくうちに、英語の教員免許が取得でき2年で卒業できる本学を探して、入学を決意しました。最初は仲間も見当たらず、レポートの書き方もわからず、どうしたらよいのか迷い、やみくもに資料を集め試行錯誤で学習を行いました。しかしスクーリングで仲間と出会い情報交換などをいろいろを行い、レポートを書くコツなど、同じ境遇の人達と話すことにより、精神的にも気持ちが軽くなり、それからはスムーズに学習できたと思います。やはりスクーリング受講時に仲間を作ることで、いろいろな情報交換ができたこと、自分では知らなかつたことが発見できたこ

とは、すごく大切なことだと思います。私は学習を進めるうえで、教職科目履修者は履修単位数が非常に多いので、早め早めに単位を修得していくことを心掛けました。自分なりに計画をたて、今月はこのレポートを提出する、またテストまでにこれを覚えるなどを計画表としてまとめました。仕事の関係上、計画通りに行かなくなる時もありますが、なるべく自分で立てた計画どおりに学習することが大切だと思います。そうすれば仕事と学習の両立も決して難しくはありません。

わたしも今後は、教育実習でお世話になった中学校で勤めることになりました。皆さんもスクーリングなどを有意義に過ごし、卒業を目指して頑張ってください。

3年次編入学への道 名古屋市立大学合格者も

「短大を卒業してから大学へ」通信教育部の学生には、このような希望者が多くいます。どうしてでしょうか。第一の理由として、4年制大学で、長く継続できるだろうか、という不安があります。まずは、短大でという方法です。第二に学費のことです。通信教育部の学費は、安価になっています。通信教育部の短大を卒業してから、通学制の大学へ3年次編入学すれば、4年間の総額は相当安価になります。今春、名古屋市立大学に3年次編入学したOさんは、「入学した当初は、大学3年次編入学試験は考えておらず、2年間で英語教員免許を取得し学校教員の職に就こうと考えていました。しかし、仕事との両立は難しく、2年では卒業をすることができない、在籍延期をして3年目

■教員の活動報告



岸上 英幹 教授

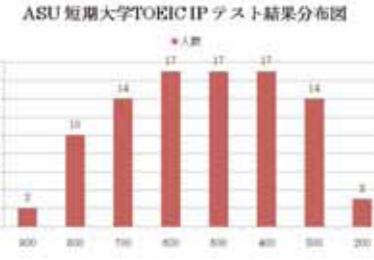
- 所属
国際コミュニケーション学科・教授
- 生年月日・出身
1944年・東京都出身
- 学歴
上智大学文学部英文学科
立教大学大学院文学研究科教育学専攻
West Virginia 大学大学院
- 職歴
青葉学園短期大学助教授
防衛大学校教授
オーストラリア大使館国際交流コンサルタント
- 研究業績
 - [著書]
 『英検2級対策実践演習講座』
 『今日からはじめるTOEFL Test』(単著)
 『Challenge to Speak Up』(共著)
 『最強のTOEICテスト入門』(共著)
 FAMILIAR THINGS – Japanese Culture in English(共著)
 - [研究論文]
 - ① 英語教育における評価の理論と実践
 - ② 英学者神田内武の教授理論と言語観
 - ③ A Contrastive Analysis of Catalan Language
 - ④ "My Fair Lady" に見られるEliza の悲劇
 - ⑤ コックニーから見たイギリス英語 – R.P. および S.E. との比較から –
 - ⑥ Communicative English の導入と
わが国における入門期英語教育 –
 - ⑦ 早期英語教育に関する一考察
 - ⑧ 英語教官・芥川龍之介
 - ⑨ 神田乃武の「ナチュラル・メソッド」

脚」と訳そうとしたが、どうして、船の話に「ネコの脚」が出てくるのか理解できず困惑したようです。後になって、彼は船の専門用語を調べて来なかつたことを後悔したのでした。東京大学の英文科を卒業した芥川でも、こんなことがあったのかと思うと心なごむ感があります。現在、私が取りかかっている芥川研究も道半ばでありますが、スクーリング授業の合間に使って資料収集に忙しい今日この頃です。

TOEIC試験のスコアが必ず上がるスクーリング授業

通信教育のスクーリング授業は3日間です。たった3日で何ができるかと思われるかもしれませんが実は、TOEICのような英語資格試験には短期集中的な学習方法が効果的です。実際、総合的な英語力強化を目的とした私のプログラムによって、担当した学生のスコアに顕著な伸びが見られます。昨年度、このスクーリングを受講し、TOEIC IPテストを受験した学生数は100人に及び、IPテストはスクーリングに合わせて5回実施されました。結果は次のようです。

ASU 短大通信教育部 TOEIC IP テスト結果



上記グラフからも分かりますように、本学のスコアの分布は400点代、500点代と600点代に比較的集中しています。左右の900点代と200点代が少なく、正規分布曲線を形成しています。具体的な5回の平均点は下記の通りです。

Aグループ(570.2)、Bグループ(586.7) Cグループ(568.3)、Dグループ(613.5) Eグループ(576.4)であり、全グループ平均は583.2点でした。この点数は全国短大平均(483)をはるかに上回っており、4年制大学平均(554)にも勝っています。

工業教育=モノづくり=人づくり**■概要**

- 校長／市川 博
- 教頭／長谷川 昌
- 事務長／落合 英治
- 生徒数
　　全日制課程:1,047名(男:1047名)
- 教職員数
　　教員:常勤62名 非常勤32名
　　職員:6名
- アクセス
　　地下鉄「東別院駅」から徒歩5分
(JR・名鉄をご利用の場合)
「金山総合駅」から徒歩15分
名鉄「山王駅」から徒歩15分
- 設置学科／募集定員:453名
　　電気・電子科:225名
　　機械科:228名

○電気科

「電気・電子」に関する基礎的な知識や技術を習得し、電気の発生から応用までを幅広く学習します。一般住宅の屋内配線用電気工事や発電機、ロボット制御、コンピュータなどを学びます。

○電子科

「電気・電子」に関する基礎的な知識や技術を習得します。テレビ・電話機などのデジタル家電の仕組みやパソコンの活用方法を習得します。情報処理や通信技術に関する資格取得もサポートします。

○機械科

「機械」に関する基礎知識を総合的に学び、その後、さまざまな工作機械実習を経験しながら、最先端の工業技術を習得できるようカリキュラムが組まれています。

また、1クラス設置されている「進学クラス」では、工業科目に加えて、国語・数学・英語の一般教科も重視したカリキュラムで、大学入試に備えます。一般入試、自己推薦、特別推薦、AO入試など、多様な大学入試の形態に対応します。

特色

本校は名古屋の中心、中区に位置し、金山総合駅をメインステーションとして通学に大変便利な環境にあります。そのため、愛知はもちろん、三重、岐阜を加えた3県の285校の中学校から生徒を迎えていました。

◎本校では即戦力として歓迎される工業人の育成を目標に、最先端の実習設備によって、技術を学びます。また、生徒会活動や部活動、ボランティア活動などを奨励し、豊かな人間性の形成を目指します。

◎自動車製造業を中心に、学校紹介では100%の就職率です。また、進学においても、平成22年度は、ほぼ50%の卒業生が進学し、うち87名が4年制大学へ進学を果たしており、進学実績も向上しています。

**歴史から未来へつなぐ
～半世紀の歴史～**

今年度、本校は開校50周年を迎えます。1961年(昭和36年)、愛知工芸高等学校として創設以来、「社会から喜ばれ、歓迎される人材の育成」を実践し、今日までに約2万人に及ぶ卒業生を世に送り出してきました。本校で学ぶ「電気」「電子」「機械」は、現代社会の工業分野の根幹をなすものです。今後もさまざまな経験と体験を生かして、産業界の進歩に呼応し、健全な社会を支える人材を育ててまいります。

○創立記念行事

6月3日(金)名古屋市公会堂を会場に創立記念行事が行われました。式典の後、講演会では講師として、(前)東北楽天ゴールデンイーグルス監督、野村克也氏を迎えて、楽しいお話を50周年に花を添えました。

**■実力の証明書資格取得**

自分の身に付けた技術や知識を証明するものが資格です。基本的な専門知識や技術から、難易度の高い国家資格、そして英語検定や漢字検定など一般的な検定まで幅広く、生徒の自主性を大切にして、合格のノウハウを分かりやすく指導します。

●22年度主な実績

全国工業高等学校長協会が資格取得を奨励するために設立した、ジュニアマイスター制度に、14名がシルバーの認定、うち4名がゴールドの認定を受けました。

○その他資格取得実績

愛知県知事技術検証/83名
第一種電気工事士/6名
第二種電気工事士/34名
危険物取扱者乙種全類/5名
ITパスポート/2名
情報技術検定1級/3名
工事担任者デジタル3種/3名
旋盤技能検定/7名
機械製図検定/11名
日本漢字能力検定準2級/11名
その他28種の資格検定に合格

■インターハイ出場**●バスケットボール部**

愛知県高等学校総合体育大会バスケットボール競技において、決勝リーグに勝ち進んだ本校。対安城学園高にわずか1点差で敗れたものの、続く桜丘高、名古屋大谷高に勝利し、愛知県優勝となり、東海大会への出場権のみならず、平成23年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)への出場権も手に入れました。昨年に続いての出場となり、通算22回目の出場となります。昨年の大会では2回戦まで進出しており、今回はさらに勝ち進んでくれることが期待されます。

●体操部

機械科2年D組 植原壮史君が体操競技新体操個人の部でインターハイの切符を手にしました。クラブ種目とスティック種目の総合得点で争われるこの競技、愛知県大会で新体操個人総合で優勝を果たし、全国大会に挑戦します。

電気科を語る**資格試験にも合格**

石原 健太君(千種中) ○3年A組

『電気工事士を取得したい。』そんな思いから愛産大工業高校電気科に入学しました。1年生で第二種電気工事士を取得し、2年生では第一種電気工事士も取得することができます。そのときの気持ちは言葉では言い表せないほど本当に嬉しかったです。今は、愛知県高等学校工業教育研究総合競技大会に向けて毎日講習を受けています。連日の講習で疲れはありますが、やるからには優勝を目指して頑張ります。

**大震災で電気の大切さを**

守田 雄毅君(新川中) ○3年B組

入学当時は二年生になつたら電子科に入ろうと決めていました。でも、第二種電気工事士の勉強をして、電気のことが少しずつわかつてくると、その楽しさは他には換えることのできないものだということに気付きました。また、東日本大震災で電気がどれだけ市民にとって大切なことがわかりました。そして、浜岡原発停止に伴い、節電はこれから私たちの生活に影響を与えます。しかし、そんなときだからこそ、私は電気を学び、いざ多くの方に電気を届けたいと思っています。

**電子科を語る****父親の背中を追って**

大橋 怜央君(新川中) ○3年A組

父親と同じ仕事をしたいと電子科を選みました。父親は、プログラム作製をしていて帰宅するといつも仕事のことを話してくれます。父の話や姿は本当に格好よくて、私の憧れです。電子科に入り、取得した資格はいくつもあります。授業や講習で学んだコンピュータに関する専門的知識には自信があります。もうすぐ就職試験です。就職難と言われる今、自分を信じて優良企業への就職を決め、少しでも父親の背中に追いつけるように頑張っていきたいです。

**システムエンジニアへ**

矢土 雍龍君(千種中) ○3年C組

電子科では、電子計測、制御回路、パソコン実習など電気の基礎とパソコンの専門的知識を学びます。また、ITパスポートや陸上特殊無線など多種多様な資格を取ることができます。講習も行っています。私の将来の夢は、プログラマーやシステムエンジニアになることです。まだまだ勉強中ですが、本校には専門的な先生がいてくれるので最後まで諦めずに取り組みたいと思います。

**機械科を語る****大学へ進み、さらに…**

水野 雄太君(山東中) ○3年C組

私は、高校卒業後はどんなに小さな工場でもよいので製造業に就きたいと考えていました。そして、愛産大工業高校へ入学し、実習の授業や部活動で旋盤やフライス盤、NCなどを学び、やりたいことが次第に明確になってきました。今の目標は、大学へ進学し、工業科目だけでなく、他の様々な分野についても勉強し、いざれば社会に貢献できるロボティクスを創っていくたいと考えています。

**ものづくりは面白い**

中村 綾太君(朝日中) ○3年C組

私は自動車部に所属し、メカニックとして、各パーツの特性を知り、何が必要か、どのような工程で進めいかなければいけないか、ということを常に考えました。そのようなときに活用されたのは、機械科で学んだ知識や技術でした。実習や部活動を通して、コマ作りやエンジンなど実際に活かされる知識や技術を目にしますものづくりの面白さに惹かれました。将来は、自動車エンジニアとして、活躍したいと考えています。



愛知産業大学三河高等学校／全日制課程

〒444-0005 愛知県岡崎市岡町原山12-10 Tel.0564-48-5211 http://www.asu.ac.jp/mikawa/

緑豊かな環境の中 夢を実現します。

■概要

- 校長／杉浦 三雄
- 教頭／村野 誠
- 事務長／中根 重松
- 生徒数／1,503名
(男:1,124名・女:379名)
- 教職員数／教員:86名、非常勤21名、職員12名、通信制との兼任:3名
- アクセス
○名鉄名古屋本線『藤川駅』よりスクールバス3分
『名鉄名古屋駅』より約45分
『豊橋駅』より約30分
- 設置学科／募集定員(平成23年度)
○普通科／336名：男・女
○電気科／120名：男
○情報処理科／120名：男・女

いま知りたい
愛知産業大学三河高校のこと
私たちが調べます!

Question1 今年度より スタートした スポーツ特進クラスに ついて教えて?



鈴木 雄一朗教諭

Q: スポーツ特進クラスとはどのようなクラスなんですか?

A: 本校の部活動は毎年、各大会で優秀な結果を残していますが、このような部活動で活躍する生徒は志が非常に高く、進学にも大変意欲的な人が多いです。そこで、今年度から部活動をやりながら有名私立大学に合格できるような体作りとしてこのスポーツ特進クラスが立ち上りました。

Q: このクラスにはどのような生徒がいますか?

Q: スポーツ特進クラスというぐらいだから、もっと難しい内容を話していると思っていた。誰でもできる簡単なことなんですね。

A: 「簡単なことで誰でもできること」でも、その簡単なことが実は一番大切なことなんだ。誰でもできるようなことができなくて、どうして難しいことができるかな。何事も基本の徹底を重視しなければならないんだ。

Q: このクラスの一日の動きを教えてください。

A: まずはSTの前に数学の小テストを実施します。STでは出席の際は元気良く返事をすることをいつも生徒に言っています。そして君たちと同様に授業があります。ただし、文系と理系があるので授業の際にはク

ラスが分かれる場合もあります。話によると意外にこれが気分転換になって良いという生徒もいますね。また、学力特進クラスとの合同授業もあり、入試に対応できるような授業が行われています。昼食後は昼放課を少し使い、英単語テストを実施しています。小テストを昼放課に実施すれば、帰りのST終了後はすぐに部活動ができますからね。また、どちらの小テストも難しい内容というわけではなく、基本的なものが中心です。ですから、クラスでは小テストで満点を取る勉強を心掛けなさいという話をしています。

Q: 最後にこのスポーツ特進クラスにおける先生の目標を教えてください。

A: 2つあります。1つは生徒達が後輩から尊敬される先輩になれるよう、基本的なことができる人物に成長してもらうこと。あとは、全員が希望の大学に合格することですね。

A: どうだろう、先生の話ばかりでなく君自身でクラスの生徒に話を聞いてみたら? ゴルフ部の三上君を紹介しよう。



三上 哲矢君

Q: ではスポーツ特進クラス三上哲矢君に話を聞きたいと思います。どうしてスポーツ特進クラスを選んだんですか?

A: 高校生活が勉強だけというのは嫌だし、部活だけというのも僕の中では納得できなかったんです。現在僕はゴルフ部に所属していますが、このクラスは一日2回小テストがあり、宿題もしっかり出されます。だから自分の学習内容が手薄にならず、その分安心してゴルフに集中できるんです。

Q: 学習面と部活の両立は難しくありませんか?

A: 全くありません。他の高校の友人も部活

と両立をしていますから。高校生として普通なことだと思います。

Q: スポーツ特進クラスの印象は?

A: とても良いです。みんな声が大きいんです。クラス全体で挨拶するときは教室内の空気全体が震えるのがわかります。そのときはこのクラスのまとまりを感じます。また、いろんな部活をやってる人たちが集っているから、他の競技の話も聞けて興味深いです。良い意味でみんなに影響されてます。

Q: 将来の目標は?

A: やはり第一志望大学への進学です。でも、ゴルフ部の強い大学も考えています。これからも勝負にこだわるゴルフをやっていきたいですから。

Q: ありがとうございました。

はありません。弟や妹に会いに行くっていう感じが強いですね。



大嶽 健一君

Q: 活動の輪が三河高校のなかにも広がりつつあると聞きますが?

A: そうですね。合唱部の人たちがクリスマス会でクリスマスソングを歌ってくれたり、地域交流部が得意のよさこいを披露してくれたり、最近ではロボット部の人たちも子供たちに遊んでもらえるようなロボットを作ろうとか、ゴルフ部も目に障害を持つた子にもゴルフをさせてあげたいとか、いろいろ企画してくれています。少しづつですが確実に広がっていると思いますよ。

Q: 私たちにもできることはありますか?

A: あるはずです。でもそれは自分で考えてください。思いつかなければ一緒に現地に行きましょう。そこで自分にできることを見つけましょう。個人がもっている能力は人それぞれ、あなたに何ができるかなって僕には言えません。僕ら生徒会も米山寮の活動を通じ「考えること」を学びました。人に聞いて行動するのではなく自分で考え、米山寮の人たちに提案し何かを創造する。それが今、生徒会が米山寮で行っている活動のスタイルなんです。

Q: どんな活動をしているんですか?

A:

Q:

A:

Q:

A:

Q:

A:

Q:

A:

り、安城の七夕祭り、藤川学区納涼夏祭り、豊橋祭り、ぬかたふるさと祭り、碧南よさこいやってみりん祭、安城元気フェスタ2011その他多数あります。

Q: 「よさこい」に参加したいけど、私でも大丈夫ですか? それから、なぜ「よさこい部」じゃないんですか?

A: もちろん誰でも参加できます。大勢で踊ることはそれなりに準備もあり大変ですが、だからこそみんなで一糸乱れず踊れたときの一体感には格別のものがあります。



山越 将弘君

今年度は学校内ばかりではなく学校周辺地域の人たちとも踊っていきたいですね。藤川町住民の人たちや、学区の小、中学生などと「よさこい」を通じ交流できたらと思います。ちなみに私たちが「よさこい部」ではなく「地域交流活動部」という名前にしてるのは地域の人たちと繋がりを持ち何かを創っていきたい、そういう思いがあるんですよ。

編集委員

- 電気科3年／渡邊昂児
- 電気科3年／山内郁佑
- 電気科3年／伊藤康平
- 電気科3年／近藤利彦
- 普通科2年／深瀬笑太郎
- 普通科2年／稻垣公嶺
- 情報処理科2年／長谷郁



愛知産業大学工業高等学校／通信制・単位制課程

〒460-0016 愛知県名古屋市中区橘二丁目6番15号 TEL: 052-322-5255 <http://asu-g.net/tech/tuushin/index.html>

入学生の多様化に対応した各コースを展開

■概要

●校長／市川 博

●教頭／堀部 義直

●事務長／落合 英治

●生徒数

通信制1,609名

(男1,378・女231)

単位制417名

(男314・女103)

●教職員数

教員8名・非常勤5名・職員2名

●アクセス

地下鉄「東別院駅」より徒歩5分

「金山総合駅」より徒歩20分

●設置科/募集定員

○通信制普通科/840名:男女

○通信制電気科/60名:男

○通信制機械科/60名:男

○単位制普通科/160名:男女

■特色

本校通信制課程は、学年制と単位制からなり、学年制は技能連携校（専修学校）への入学が条件であり、各連携校で募集を行います。単位制は本校独自で募集を行っています。

単位制は、個々のライフスタイルに基づいて自由で自主性を尊重した学習形態を特徴としています。

入学生の多様化に伴い、次のようなコースを設けてその中から選択できるようになっています。

●平日コース

生徒個々に設定したカリキュラムにより、履修科目がある日に登校し授業を受けることができ、標準的には週に2～3日、それぞれ2～3時間程度となっています。年二期制でそれぞれ単位を取得することができ、入学及び卒業も年2回ずつ行われます。アルバイトや習い事などと両立し、無理なく卒業することができます。

●日曜コース

主に就業者に適し、日曜日に月1～2回程度登校し学習指導を受ける。仕事と学業を



両立するためのしっかりとした目的意識を持つことが必要となります。

●通学コース

通信制ですが毎日4時間の授業があります。毎日出席することにより基本的生活習慣が身に付き、学習の理解がより進みます。対象者は、再度基礎力をしっかりとつける人に適しますが、毎日登校することが前提となります。

●自由登校コース

登校する日時が決まってなく、自分の意思で自由に登校し周囲に気を使うことなく自分のペースで学習活動ができます。個別指導が中心で、不登校気味の人や何等かの理由で決まった日時に登校できない人等に適しますが強い自主性と目的意識が必要です

■指導方針

単位制の多くの生徒は、他の高校からの転入学生です。個性豊かで色々な問題を抱えていますが共通の目標は、高校だけは卒業したいという希望です。この希望に応えるため、入学した生徒は全員卒業させることをモットーとし、その上で、進路相談や指導を行い生徒の要望に応えるようにしています。

●学習方法

通信制生徒は、スクーリング・レポート・テストによって単位が認定されます。科目ごとにこれらをクリアし、3年以上の在籍と74単位の単位を取得することによって卒業が認定されます。本来、家庭学習が中心となりますが一人で取り組むには困難が伴います。しかし、本校の単位制では希望すれば授業形態又は個別指導によって学習活動のサポートをすることで、比較的容易に単位を取得することができます。



■自由と規律の共存

3年次 林 興弘

20%。これは時間単位で計算した1年

間の通学コースにおける授業の占める割合です。僕たちは、たったこれだけの時間しか授業を受けていない、学校に束縛されていません。それはつまり、自由な時間、自分のために使える時間が1年のうち80%もあるということです。その時間をある者は受験勉強を使い、またある者は就職活動やアルバイト、そしてスポーツや芸能活動をおこなうなど自己のライフスタイルと共存することができます。また、先生方に相談や協力を仰ぐことができるのも本校の特徴で、授業以外でも自習室の開放など、やる気さえあれば自分のペースでどんどんやっていくことができます。通学コースは、毎日4時間出席することによって、基本的生活習慣や学習の理解が進み、さらに残りの時間を自分のために使える自由と規律の共存のできるこの学校が僕の自慢です。

■基礎力を重視した授業

3年次 加藤 真子

私は、全日制高校に入学しましたが馴染めず、1年生のはじめに転入学をしました。毎日登校ができるコースもあるので規則正しい生活ができ、また基礎力を重視した授業で学習の内容もよく理解することができました。1日4時間であるため負担も少なく学習活動も無理なくこなせ、さらに勉強したい人は学習室で個人的に指導を受けることもできます。私はアルバイトをしており、その両立ができるため少しでも経済的な負担を軽減することもできて充実した生活を送ることができました。将来の目標も持てるようになりました。卒業後は専門学校に進学して資格を取得し技術を磨いて自分の目標とする将来に向かって最善の努力をしたいと思っています。このような気持ちを持つことができたのもこの学校に転入学をしたことが大きなきっかけになったと思います。今は周囲に対する感謝の気持ちでいっぱいです。



愛知産業大学三河高等学校／通信制・単位制課程

〒444-0005 愛知県岡崎市岡町字原山12-10 TEL: 0564-48-5230 <http://www.asu.ac.jp/mikawa/tsushin.html>

単位制高校の特色を活かし卒業資格を取得

■概要

●校長／杉浦 三雄

●教頭／小野 富士夫

●事務長／中根 重松

●生徒数

通信制1,258名(男:960名・女:298名)

単位制217名(男:138名・女:79名)

●教職員数／教員:5名・非常勤3名、職員:1名・全日制との兼任2名

●アクセス

名鉄本線「藤川駅」より徒歩5分

●設置学科／募集定員

○通信制普通科/380名:男・女

○通信制商業科/200名:男・女

○単位制普通科/120名:男・女

ています。しかし、授業を休まず、期限内にレポートを提出すればこの目標をクリアできるはずです。そして、できるだけ早く第二の目標(将来の進路)を見つけていたいと思っています。

公務員になりました



加藤 久奈

2010年3月卒業
岡崎市役所

三河高校単位制の1番良いところは時間を好きなように配分して使えるところです。授業はすべて午前中にあるので、自分の単位修得に必要な科目を選択していきます。私の場合は、週に2日程の登校(1日2・3時間)でした。授業は先生が丁寧に教えて下さり、毎回レポート提出があるのでしっかりと取り組みました。授業後は自分の趣味を楽しんだり、友人に会ったり、授業がない日にはアルバイトをして学費に充てました。ですから私は、全日制の高校とは違った意味での充実した日々を送ることができたと思います。

また、系列の大学や専門学校がいくつかあるので、安心して進学できます。事実、私も先生と何度も話し合い、姉妹校であるELICビジネス＆公務員専門学校に進学しました。1年目で市役所に合格することができ、今年の4月から働いています。

自分の将来を築くためにも、高校の選択と時間の使い方はとても重要なことです。三河高校単位制は、人生の通過点として大きな役割を果たしてくれた場所です。

単位制は時間に余裕が



高木 歩

2011年4月入学
1年生
(農田市立益富中学校卒)

僕が三河高校単位制を選んだ大きな理由は「兄が通っていること」「勉強とアルバイトの両立ができる」とでした。入学してからまだ約一ヶ月ですが、先生もよく声をかけてくれます。授業も丁寧に進めてくれるので勉強しやすく、それに新しい友達もできたので安心して楽しく通っています。授業が週に3日程度なので自分で使える時間がたくさんあります。アルバイトでももらったお金で将来必要な資格などを取ったり、欲しいものを買ったりするつもりです。

この学校には僕のように中学校を卒業後すぐに入学した生徒もいますが、他の高校や実社会を経験してきた人が多く30歳以上の人もいます。努力している大人を見ると「僕もがんばろう」と励まされます。

第一の目標は「兄のように着実に単位を取って卒業し家族に心配をかけないこと」です。授業ごとにレポートを完成させるのは初めての勉強方法なので時々「苦戦」し

必要な授業の時間だけ学校に行けばいい



畠名 亜希子

2010年10月入学
2年生

私は十六歳の時に当時通っていた高校を中退し、その後はアルバイトなどをしていました。もう高校には行きたくないと思つ

ていたので、高校には行かない方法で将来的な事を考えようと思っていました。でも二十歳になつたくらいから、「今からもう一度高校に行ってみるのもいいかもしれない、今の自分なら今度は卒業できる気がする。」と思うようになり、定時制や通信制の高校を探していた時に三河高校単位制の事を知りました。全日制と同じようなクラスがなく自分に必要な授業の時間だけ学校に行けばいいこと、車で通学できること、授業はすべて午前中に終わることなどを聞いて、この学校の通いやすい仕組みに安心し、入学を決めました。初めは不安な事もありましたが、通っているうちに学校の雰囲気にも慣れ、今では楽しく通っています。久しぶりに受ける学校の授業が私にとってはとても新鮮で楽しいです。以前とはまた違った気持ちで勉強や学校生活に取り組めている気がしています。「高校を卒業する」という一度諦めた目標をもう一度目指せているということがとても嬉しいです。

■最近の合格実績

●進学

○国立／高知大学(医学部医学科)

○私立／南山大学、金城学院大学、愛知大学、中京大学、日本福祉大学、愛知学院大学、稲山女子大学、愛知産業大学、愛知学泉大学、愛知東邦大学、星城大学、大同大学、東海学園大学、名古屋学芸大学、名古屋芸術大学、人間環境大学、人間総合科学大学など

●就職

○公務員／岡崎市役所、陸上自衛隊

○一般／郵便事業株式会社、アイシン機工株式会社、旭テック株式会社、三河テック、シンニチ工業株式会社、東海機械製作所、岡崎軽金属工業株式会社、三栄工業株式会社、糟谷工業所、共立荻野病院、林歯科医院、サソノ合成株式会社、日東製罐株式会社、ムツミ産業株式会社、岩附造園株式会社など

人間味豊かな、 心の優しい歯科衛生士を養成

■概要

- 校長／柏木 博行
- 教頭／原 康二
- 事務主任／高田 典明
- 学生数／77名(女77名)
- 教職員数
教員数:7名、職員数:2名、非常勤:80名
- アクセス
名鉄本線「藤川駅」より7分
「名鉄名古屋駅」より約45分
「豊橋駅」より約30分
- 設置学科
募集定員
○歯科衛生士科／3年：40名：女

歯科衛生士とは ～患者さんと歯科医師をつなぐ、 口腔保健のスペシャリスト～

歯科衛生士は歯科衛生士法(昭和23年施行)に定められた国家資格(厚生労働大臣免許)です。文部科学省または厚生労働省から指定された歯科衛生士学校を卒業し、国家試験に合格した人に免許が与えられます。おもな就職先は歯科医院です。その他、病院の口腔外科、保健所などの公的機関、福祉施設で働くこともあります。歯科衛生士は不足しているため、求人が多く、本校の求人倍率は1.2倍以上です。

わが国は高齢社会を迎え、健康に対する関心がいちだんと高まる中、生涯を通じた歯科保健対策が試みられています。一つの目標として厚生労働省が推進する8020運動(80歳で20本の自分の歯を残そう)は、愛知県歯科医師会が発祥の地です。



歯の健康づくりとして、保健指導や予防処置の実施など歯科衛生士への期待は大きく、役割も高度なものになってきています。

本校では、豊富な経験を持つ講師陣と最新の設備を導入し、歯科医療の基礎から臨床実習まで、ゆとりあるカリキュラムを通じて、歯科衛生士の国家資格の取得をめざします。

■患者さんに安心していただくように

1年 新井 文子
入学してから少しづつ多くの事に慣れてくれました。
最初は授業の時間が90分で、居眠りなどしないでついていけるか心配でしたが、自分のなりたい職業についての授業なので興味があり、毎日わくわくしながら授業を受けています。

授業の内容は、高校のときにやっていたこととは全く違い、最初は何のこと正在言っているのかわかりませんでした。

しかし、何回も同じ言葉を聞いているうちに少しづつ理解できるようになってきました。

今はわからない単語が出てくると、自分でわかるまで調べるよう努力しています。

授業が始まった時に、私はその日の授業

の復習はその日のうちにやるということを決めています。

テストの前に一気にやるには量が多すぎるので、毎日コツコツとやりたいと思っています。

バスと電車で通学しているので、少しでも時間があるときは有効に使って復習しています。

授業でわからなかつたことなどをもう一度教科書を見直して復習するので、調べて理解が出来るとても楽しくなって、時間があつという間に過ぎてしまいます。

これからは実習も入ってきて復習が大変だと思うので、授業の90分を大切にしたいと思います。

歯科衛生士を目指した理由の中に虫歯などの歯の病気で苦しんでいる人を一人でも多く助けて、笑顔にしたいという目標があります。

3年間でたくさんの知識と技術を身につけて、学んだことを最大限に生かして、患者さんに安心してもらえるような歯科衛生士になりたいと思っています。
また、現場にいる歯科医師や他の歯科衛

生士さんに信頼されるような歯科衛生士になりたいと思っています。

信頼されるためには、歯科衛生士の基本となる知識や技術だけではなく、整理整頓、清潔感がないといけないと思います。この3年間ですべてのことができるようになります。

そして現場に出たときにも何かを学び、何かを見つけ、日々上を目指していきたいと思います。



■全員で歯科衛生士を目指して

1年 鈴木 良美
入学する前は、歯科助手の仕事をしていましたが、資格が欲しいとひたすら思い続けていました。

入学が決まり年の離れたみんなと学校生活が上手く過ごせるのか、自分で学費を払いながら3年間生活が過ごせるのか、様々な不安がありました。

しかし入学式の翌日からクラスの人たちも話しかけてくれたり、授業でわからないことは教えてくれたり、逆に助手経験者の私に聞いてくれたりと、すぐに仲良くなりました。

入学と同時に生活環境も変わり、慣れずに大変でしたが徐々に落ち着いてきました。授業の内容は、経験があるとはいえないこともたくさんあります。しかし難しいですが、逆に経験していたことになるほど納得できることもありました。

勉強からしばらく遠ざかっていたこともあり、一般教養の英語などはとても苦労しています。

この年になって英語や化学の勉強することになるとは思いませんでした。でも、わからないことや忘れてしまっていることをもう一度教えてもらえることはとても幸せなことです。

私も同じ位の年齢でこのような経験ができる人は少ないと思うからです。

一度社会にてて働き、また学校に入った私と、高校を卒業してすぐに学校に入った人では感じ方や捉え方、意識が違うと思います。

親から勧められて、人に聞いて、国家資格が欲しくてなど理由は様々だと思います。

これから3年間の長い学校生活の中で勉強が大変だったり、やる気をなくしてしまう人がいたら、私の知っている範囲で仕事の楽しさ、やりがいを伝えてあげたいと思います。

縁があって同じクラスになった48人全員で国家試験に合格し全員で歯科衛生士となり活躍したいです。

歯科衛生士になら、もっと仕事の幅を広げて働きたいです。

勉強は苦手ですが、目標のために頑張ります。



講義(60分)	実習(120分)
正しい食生活	バランス食
朝食の必要性	朝食メニュー
米について考える	米料理
地産地消を考える	岡崎の食材
世界の料理様式	簡単中華
旬と食中毒予防	旬の食材
栄養効果とエコクッキング	食材使いきり
食品表示について	ピザ作り
古代人の食生活	古代食メニュー
離乳期・幼児期の口腔と健康	幼児期メニュー
学童期の口腔と健康	学童期メニュー
思春期の口腔と健康	思春期メニュー
妊娠婦の口腔と健康	妊娠婦メニュー
高齢期の口腔と健康	高齢期メニュー
生活習慣病予防1	肥満予防
生活習慣病予防2	高血圧予防
虫歯予防	手作りおやつ
調理コンテスト	クリスマスメニュー
行事食・マナー	おせち料理

■新科目スタート

本校は3年制課程となり、現在新課程の1、2年生が在籍しています。

2年次から新しい科目として食育実習・介護実習・体育などが始まります。

特に3年制課程の目玉である食育実習は4月から12月まで90時間おこないます。

■食育実習で、生活を見直す

2年 加藤 知江美

授業の前半は教室で講義を聞き、後半は班毎に分かれて調理実習を行います。

調理実習で行うメニューは、毎回テーマがあり、朝食のメニューであったり、地産地消の野菜中心のメニューなど色々です。

私は食育の授業が始まり、食生活についての意識が高になりました。

食事のバランス、栄養や食材の使い方。

食べるということは、日常生活の基本であり、当たり前のことでありますが、健康な生活を過ごすためにはとても大切なことだと思います。

昨今、ファーストフードが巷に溢れ、欧米の食文化に侵食されていますが、日本の昔ながらの食文化が見直されていることを知りました。

「その土地で採れたものを、その土地で食べる」ということは、本当に素敵なことだと思います。

私も地元の野菜を買い、新鮮なものを選ぶようにしています。

これからもより多くの知識を身につけ、楽しく実習を行い、学んでいきたいと思います。



した。授業で学んだ「地産地消」という言葉がとても心に残っています。母にも教えてあげて、毎回買い物が楽しいです。

2つ目は、バランスの良い食事を心がけるようになったことです。夕食づくりを私が任されたときには、授業で作ったメニューをヒントに野菜たっぷりの料理を作るようになりました。

家族に美味しいと喜んでもらえて、以前よりも料理をするのが楽になりました。

作ること、食べること、笑顔になること、技術が身につくことが食育実習の良さだと思います。

この授業で得たことを実践して将来、歯科衛生士という仕事の中で活かしていくと思います。



■歯科衛生士国家試験報告

平成22年度の歯科衛生士国家試験が実施されました。本校の13回生39名は、愛知県会場となっている名城大学で受験をしました。

残念ながら1名不合格で7年連続全員合格は達成できませんでした。合格できなかった学生に対しては、卒業後も特別補講、国家試験対策をして、合格を目指します。



過去7年間の合格率(全国との比較)

	全国合格率	本校合格率
H16年度	95.9%	100%
H17年度	95.9%	100%
H18年度	93.8%	100%
H19年度	96.0%	100%
H20年度	95.3%	100%
H21年度	97.2%	100%
H22年度	96.2%	97.4%

名古屋美容専門学校

〒467-0852 名古屋市瑞穂区明前町15-19 Tel.052-823-3581 <http://www.nagoyabiyo.ac.jp/>

「美容業界の将来を担う人材育成」
「感動を伝えられる人になろう!」

■ 概要

- 校長／豊林 由美子
- 事務課長／須山 和治
- 学生数／248名(男:73名・女:175名)
- 教職員数／教員:12名、非常勤:18名
職員5名
- アクセス
 - 地下鉄名城線『堀田駅』4番出口
より南へ徒歩7分
 - 名鉄本線『堀田駅』下車南へ
徒歩12分
 - 市バス『呼続大橋』停留所徒歩1分、
『南浜通』停留所徒歩3分
- 設置学科／募集定員
 - 美容学科／2年制:160名:男・女
 - ・ヘア、メイクコース
 - ・エステティック、アロマコース
 - ・ネイル、デザインコース
 - ・着付け、ブライダルコース

■ 2012年 春
金山新校舎移転



2012年春より名古屋美容専門学校は金山の新校舎に移転します。金山総合駅は、JR・

名鉄・地下鉄が乗り入れるアクセス抜群のターミナル駅なので、通学にはとっても便利!しかも、金山総合駅の南口から徒歩1分!雨の日でも安心の好立地にあります!

■ JHCA

「日本ヘアーカラー協会」

毎週ヘアーカラー協会の東海地区トップサロンが講師として実習を指導してくれています。プロを指導する協会スタッフから高度なテクニックが学べ、さまざまな人のライフスタイルに応じたヘアカラーを提案し、より人を美しくする技術を磨きます。現場で活かせる技術そして即戦力になる人材を育てる事を目的に2011年度より名古屋美容が力を入れている美容実習の一つです。



■ HAIR FESTA'10
ワインディング部門優勝



●水間 龍／美容学科 2年
(岐阜県 吉城高校出身)

「技術は、努力した分だけ必ず身につく」。そう先輩に言われてから、ずっとワンドの練習を頑張ってきました。夏休みには毎日少なくとも5~6時間は練習。誰よりも練習している自信があったから絶対に負けたくないって思っていました。でも、本番当日、はじめての大舞台ということもあって練習の時からずっと緊張していたんです。そんな僕を見てみんなが「普段通りやればできるよ!」「頑張れよ!」って声をかけてくれて。すごく緊張していたけれど、その言葉で落ち着くことができました。



■ SASSOON SCHOOLSHIP

世界的トップヘアリスト「ヴィダルサスーン」の技術を新しい世代に伝えるための教育プログラム。名古屋美容は2011年度より県内で唯一の「サスーン・スクールシップ教育プログラム」認定校として認定されました。1年次よりボブをベースとしたカットの授業を多く設け「ヴィダルサスーン」の最新技術を修得することでデザインの幅が広がります。サスーン提携校だけが参加できる「サスーンスクールシップカットコンテスト」もあり、審査にはロンドンからサスーンのディレクターが来日。上位入賞者はロンドンのヴィダルサスーンアカデミーの研修へ招待というチャンスもあります。



自分の名前が優勝者として発表されたときはすごくうれしかったけれど、みんなが抱きついてまるで自分のことのように喜んでくれたことが、なによりうれしかったですね。それから、見に来てくれた母が「おめでとう」って喜んでくれたこともすごくうれしかったです。最初は美容師になることにあまり賛成してなかった母に、やっと認められえたなって。僕はヘアフェスタを通して、努力することの大切さを学びました。だから、来年のヘアフェスタも優勝が目標。もっと練習して自分を高めていきたいですね。

■ HAIR FESTA'10
コームアウト部門優勝



●熊谷 紀美／美容学科 2年
(長野県 阿智高校出身)

ヘアフェスタ前の一週間は、睡眠時間が約3時間。ワンドもコームアウトも両方全力で取り組んでいたので、プレッシャーでご飯も喉を通らない毎日でした。でも、優勝したってわかった瞬間、自分のがんばりがカタチになったことが本当にうれしくて。それまでのキツかった日々も全部どうでもいいって思いましたね



●石松 沙希／美容学科 1年
(岐阜県 飛騨高山高校出身)



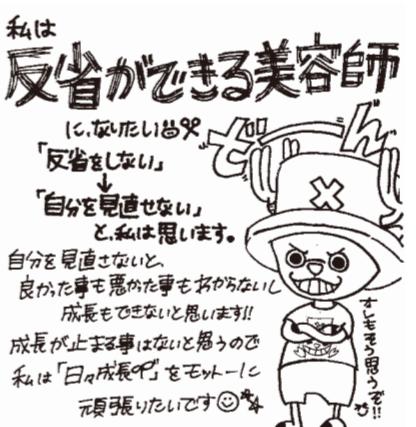
●中谷 美月／美容学科 1年
(愛知県 富田高校出身)



●福井 理巳／美容学科 1年
(愛知県 鳴海高校出身)



●高村 果奈／美容学科 1年
(福井県 仁愛女子高校出身)



Enjoy Everything!

■概要

- 校長／塚本 紀之
- 事務課長／東 尋実
- 学生数／72名(女72名)
- 教職員数
教員:4名 非常勤8名 職員:2名

- アクセス
『金山総合駅』より徒歩1分
- 設置学科／募集定員
◎ブライダルビューティー科
2年:40名:女
・ブライダルコーディネーターコース
・ブライダルビューティーコース
- ◎トータルビューティー科
2年:40名:女
・メイク、ネイルコース
・エステ、ネイルコース



■講師紹介

榎原 哲夫 先生
[ブライダル概論担当]



ブライダル業界は年々変化していきます。その年によって流行が変わっていき、昨年まで通用したアイデアが今年は全く流行おくれになってしまいます。それを補うため、当校では榎原先生のような今、実際の現場で働いている方を講師に迎え、学習しています。榎原先生はアシスタントウェディングプランナー検定の協会理事で、30年以上もブライダル業界で活躍されており、100人いれば100通りの結婚式をプロデュースできるすごい先生です。人望も厚く、とてもおもしろいので、学生に好かれ親しまれています。もちろん私たちも大好きです。

1年 ブライダルビューティー科 志水 彩乃

NBBのここが良い!!

1.自慢の講師陣

現在も第一線で活躍されているプロフェッショナルな講師陣は、さすが美容業界のプロ!!!内面も外見も美しい方ばかりです。

2.少人数制の授業

学生20名程度に1人の先生が指導することで、一人ひとりがしっかりと基礎から習得でき、授業が分からず自分で遅れる心配はありません!

3.さまざまな資格取得

幅広く職種を選択できるよう、コースに関係なくメイク、ネイル、エステなど、さまざまな資格が取得でき、より上級の資格にチャレンジすることもできます。

4.身になる講座内容

現場で即戦力として働くことを目標とした講座内容。将来の仕事に活かせるだけでなく自分磨きにもなります。美に関する講座では、美しい女性に一步前進!

5.魅力的なコース

1年次に幅広く基礎を学んでからコースを選択でき、自分の学びたいものを選択し学べるからやる気もUP!なりたい職業のコースを選んじゃおう!

6.心躍るイベント

感性豊かな「笑顔」の似合うプランナー＆スタイリストになるための心躍るイベントがたくさん姉妹校との合同行事もあり、友達の輪も広がります!!



エステティック

エステの授業は、白衣・ナースシューズを着用します。実際にエステサロンで使用している器械なども充実しているので、まるでエステサロンに来たような気分になります。実技の授業では、友達をお客様と見立て、本格的なエステサロンのように練習をするため、勉強しながら自分もきれいになってしまふ、そんなお得な授業です☆



模擬挙式

名古屋ブライダルビューティー専門学校では、オープンキャンパスで模擬挙式とヘアメイクショーを開催しています。このイベントは、準備から当日まで全ての役割をみんなで協力して作り上げています。ヘアメイクショーでは、ドレスも全て学校のものを使用し、カラードレス、和装、ウエディングドレスを着た花嫁姿を作り上げます。その中からウエディングドレスを着た花嫁が、その後に行われる模擬結婚式に登場し、本物ながらの結婚式をおこないます。昨年は高校生や保護者の方、約80名の方々にご出席いただきました。そのとき、私はゲスト側だったのですが、本当にステキな結婚式で、とても感動し、先輩方やブライダルに関わる仕事に憧れを抱きました。今年、私は作る側なので、昨年私が感動したようにお客様を感動させられるような模擬挙式を作り上げたいと思います。



そのとき、私はゲスト側だったのですが、本当にステキな結婚式で、とても感動し、先輩方やブライダルに関わる仕事に憧れを抱きました。今年、私は作る側なので、昨年私が感動したようにお客様を感動させられるような模擬挙式を作り上げたいと思います。

着付け

和装結婚式に必要な着物の着付けが学べます。7月までには浴衣が自分で着られるようになるから夏祭りはバツチリ☆もう少し頑張れば着物も着れちゃうから、成人式の振袖着付けも自分でできる!着せ方も学べるから友達に着せてあげちゃおう!冬には着物を着て、和装マナーの実習で美しい日本人女性の立ち居振る舞いもマスター♪



フラワー

フラワーアレンジメントの授業は、一言で言って、とても楽しい授業です!私はそこまでお花に興味はなかったのですが、この授業を受けたことで、お花に興味を持ちました。何より、フラワーアレンジメントはすぐ自分の気持ちが作品に出ると思うし、自分らしい作品を作り出すこともでき、とても楽しいです。



ディズニー研修

名古屋ブライダルビューティー専門学校のメインイベントのひとつ、ディズニーリゾート研修。当校では1年ごとに、ディズニーランドとディズニーシーの両方に行きます。なぜ、ディズニーリゾートには何回も行きたいとなるのでしょうか。“また来たい”“また会いたい”と思える理由がディズニーリゾートにはたくさんあるからだと思います。それらは、みんなが笑顔になることができ、みんなが楽しめる『夢のようないい』だからではないでしょうか。私たちも、ディズニーリゾートのように、たくさんの人を笑顔にできる人を目指し、日々努力していきたいと思います。



■講師紹介

高田 真由美 先生
[メイク資格担当]



私が尊敬している高田真由美先生を紹介します。メイクアップ技術資格とは、国際的に通用するメイクアップアーティストの育成を目指す技術検定です。資格取得の授業なので、セッティングや手順、技術などとても細かくて大変ですが、高田先生の指導する声に合わせて技術をおこなっていくにつれ、高田先生の声が自然に入り、いつの間にか技術が身に付きます。高田先生は一人ひとりのことを真剣に見ていて相談にものってくれます(時には恋愛相談も)。私もいつか高田先生のような外見も内面も美しい女性になれるよう、努力し続けていきたいと思います。

2年 トータルビューティー科 竹野 真穂

愛知産業大学三河中学校

〒444-0005 愛知県岡崎市岡町原山12-10 Tel.0564-48-4881 <http://www.asu.ac.jp/mikawaj/>

教師の情熱が生徒を変えます! 学力をつけています!

■概要

- 校長／杉浦 三雄
- 教頭／藤井 淳司
- 事務長／中根 重松
- 生徒数／106名(男/57名・女/49名)
- 教職教員数／教員11名 非常勤4名
三河高との兼任3名

●アクセス

- 名鉄本線『藤川駅』より
スクールバス3分
- その他JR『岡崎駅』、『愛環上郷駅』
名鉄『西尾駅』より通学バス運行

●募集定員

- 80名／男・女

●カリキュラム

本校では7時間授業を実施し公立中学校より多く授業時間数を確保しています。また自学の時間を設け、個別対応の指導も行い生徒・保護者の信頼を得ています。「生徒を伸ばす」を合言葉に教員一丸となって情熱を注いでいる結果です。

■英語教育

英検準2級以上51%合格!

本校では英語検定やTOEIC Bridgeの受験を奨励しています。生徒と教師が目標を共有し、自分の意志で補習を受けて力をつけていきます。その「意欲」「やる気」が一層効果を高めています。合格や高得点を得て自信となり、また次のステップへ挑戦を続けています。

○平成22年度卒業生の結果

英検

級	2級	準2級	3級	4級
取得率	14%	51%	86%	93%

TOEIC Bridge

	Listening	Reading	Total
三河中学校	65.7	61.0	126.8
全国中学生平均	58.9	56.3	115.2
全国高校生平均	59.8	58.5	118.3

■「絆」 オーストラリア修学旅行

現地姉妹校に着き、ホストファミリーからやわらかな笑顔を向けられた時、緊張は一瞬でほぐれました。みんな優しく接してくれて、こちらも少しずつ言いたいことを伝えられるようになりました。平日は学校で英語研修を受け、休日には家族で観光に行き現地の生活を堪能できました。ホストファミリーとの別れではそれまでの思い出が込み上げてきました。たった1週間でしたが私達とホストファミリーの間には強い絆ができました。この経験は一生忘れません。



■「挑戦」 愛知県英語弁論大会 優良賞

光ヶ丘高校で行われた第24回愛知県中学生英語弁論大会に参加しました。オーストラリアでのホームステイの体験や、そこで学んだ中から「挑戦することの大切さ」をテーマにしたスピーチをしました。

英語での弁論ということもあり、予選・本選ともかなり緊張しましたが、スピーチのテーマ通り挑戦することの大切さを改めて実感しました。このような機会をいただき、丁寧に指導くださった先生方のおかげで賞を取ることができ感謝しています。

やり遂げることの素晴らしさと、プレッシャーに打ち勝ち達成感を得ることができます。本当にうれしく思います。これを一つのステップとして、さらに自分の英語力を磨いていきたいと心に誓いました。

(22年度卒業生 饗庭桃子)



■「三河中学校が大好きです。」 生徒会広報放送委員会からPR

●どんな環境?

学校は緑に囲まれています。窓を開けると心地よい風が吹きこみ鳥のさえずりも聞こえます。先輩と後輩との壁ではなく、不安なことなどを先輩に気軽に聞くことができます。また、あいさつを積極的に行なうことができ、先生方や先輩後輩などそれ違った人に「こんなにちは」となどと聞ることができます。あいさつは社会に出た時にとても大切で、これは三河中学校の誇りです。



●勉強はどう?

公立中学校の部活の時間帯を自主学習の時間として活用し、宿題はもちろん、わからないところを先生に質問すると個別にわかりやすく教えてください。特に英語の学習に力を入れており卒業するまでに英検2級をとる生徒も珍しくありません。3年生の修学旅行ではオーストラリアでホームステイをして自分の英語力を試すことができます。これから国際社会に必要な力を育てる場が豊富です。

●雰囲気は?

本校の生活信条は五訓に表されています。前教頭先生が「か・れ・せ・せ・ど」と教えて下さった「感謝・礼儀・誠実・積極・努力」です。また「あ・は・は」運動という、「あいさつ」「はい(返事)」「履物をそろえる」運動も行っています。生徒は1つでも多く達成できるようよく努力しています。僕たちはこんな三河中学校が大好きです。

●他の魅力は?

スクールバスの待ち時間に先生も参加してくれて屋上のコートでバスケットボールやドッジボールを楽しんでいます。また多くの先輩や後輩といっしょに行事に取り組む交流の場が多く、他校には見られない特長だと思います。

島田幼稚園

〒468-0028 名古屋市天白区島田黒石507 Tel.052-802-5256 <http://www.asu.ac.jp/shimada/>

愛情と誠実 みるみる広がる大きな毎日

■概要

- 園長／中井 美幸
- 副園長／古田 美幸
- 事務長／岩月 修
- 園児数／386名(男/209名・女/177名)
- 教職員数／教員：17名 非常勤：8名
職員：3名 非常勤：2名
- E-mail／info-shimada@asu.ac.jp
- アクセス
市バス『大根荘』バス停留所徒歩1分

●募集定員

- 3歳児：125名／男・女
- 4歳児：15名／男・女
- 5歳児：若干名／男・女

友達の前で思ったことや体験したこと話をすることも「表現」です。また、動物になって動いたり、鳴きまねをする模倣遊びも「表現」です。また、元気に楽しく歌を歌うことや打楽器を自由に鳴らすこと、廻材遊びで自由に作ったり、大きな紙に皆で絵を描いたりすることも「表現」と捉えています。どの活動にも子ども達は生き生きと取り組み「もっとやりたい!」「またやろうね!」と満足そうな言葉を聞かせてくれます。こうした様々な活動を通して、自信をつけ、伸び伸びと表現できるようになってほしいと思っています。



■年少組

親元を離れ、初めての集団生活を送り出した年少組。最初は不安で泣いている姿もありましたが、少しずつ園生活に慣れ、安心して過ごせるようになりました。先生や友達との関わりを通して、楽しみながら基本的生活習慣を身につけると共に、身の回りのことを自分で行なう喜びを感じられるようになります。また、今年度は『表現』をテーマに、自分の感情や考え方、また、身の回りの事実を自分なりにイメージして表現できるように活動に取り組んでいます。言葉や身体表現、絵画、制作、歌、楽器など様々な方法で自己を表現する機会を多く設け、その楽しさをみんなで味わっていきたいです。



■年中組

今年度の年中組は、「表現すること」をテーマに、主活動に加え、自由遊びや朝の会などでも様々な角度から取り組んでいます。



■入園して感じること …年少組保護者

はだしで元気に走り回る子供達。時には子供達と一緒に泣き、時には叱咤激励していく

ださる、熱意ある先生方。島田幼稚園はいつも活気と笑顔にあふれています。個性を尊重しつつ、しっかり目を配っていただけて、我が家の子供達はのびのびと園での生活を楽しんでいます。お友達や先生方と一緒に楽しく過ごすことで、協調性や目標に向けて努力する姿勢などを自然と身につけています。特に運動会や発表会などの行事では、子供の成長に喜びを感じます。園での貴重な経験を重ねながら、今後も親子共に少しずつ成長していきたいと思っています。



■きっずくらぶ

一般の2歳児を対象に、子どもにふさわしい幼稚園の環境の中で、一人一人が心ゆくまで興味を持ったことに取り組んだり、スタッフや友だちと関わりを広げたり、深めたりしていきます。親子の関わりを大切にしながら、経験豊かなスタッフや同年代のお友だちと楽しく遊び、音楽、造形、言語、運動、表現等、バランスよく活動しています。きっずくらぶは、何かができるなければいけないというところではありません。幼稚園のスタッフが、保護者の皆さんと一緒に子育てをサポートしながら、何より、「島田幼稚園」をより知りたいと思っています。保護者同士やスタッフとの交流や情報交換の場として、安心して参加できる環境を心がけ、「子育てって楽しい」と感じていただけるよう、2歳の子ども達の健やかな成長、子育て支援をしていきたいと思っています。



財務の概要 (平成22年度決算の概要)

学校法人愛知産業大学の平成22年度決算の概要をお知らせいたします。

本学園の設置する学校は、愛知産業大学・愛知産業大学短期大学・ELICビジネス＆公務員専門学校・三河歯科衛生専門学校・名古屋美容専門学校・名古屋ブライダルビューティー専門学校・愛知産業大学工業高等学校・愛知産業大学三河高等学校・愛知産業大学三河中学校・島田幼稚園の10校であります。学校法人は文部省令(第18号)により「学校法人会計基準」にしたがって会計処理を行っております。本学園は、同基準に定められている「資金収支計算書」、「消費収支計算書」、「貸借対照表」をお知らせすることにより、本学園における財政状態をより正確に理解いただき、皆様のご支援をお願い申し上げます。

◎ 資金収支について

資金収支計算書は、各勘定科目において年度中の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容と、次年度以降の収入(前受金等)や支出(前払金等)を含めたあらゆる収支の内容と、そのてん末を明らかにするものです。収支の総額は、107億8,689万円となり、次年度に繰越する支払資金は、42億4,478万円となります。なお、この支払い資金の額は、貸借対照表の流動資産に含まれております。

資金収支計算書(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

収入の部				支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異	科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	3,553,930	3,562,746	△ 8,816	人件費支出	3,589,710	3,587,796	1,914
手数料収入	80,492	82,881	△ 2,389	教育研究経費支出	953,403	939,678	13,725
寄付金収入	15,287	15,410	△ 123	管理経費支出	400,799	392,276	8,523
補助金収入	1,456,104	1,551,534	△ 95,430	借入金等返済支出	436,069	436,068	1
資産運用収入	84,646	86,250	△ 1,604	施設関係支出	856,939	856,923	16
資産売却収入	98,397	98,396	1	設備関係支出	98,520	97,000	1,520
事業収入	63,240	66,634	△ 3,394	資産運用支出	8,544	8,542	2
雑収入	94,056	102,845	△ 8,789	その他の支出	411,553	355,272	56,281
借入金等収入	14,480	14,480	0	資金支出調整勘定	△157,355	△131,443	△25,912
前受金収入	850,234	872,330	△ 22,096	予備費	73,205	—	73,205
その他の収入	661,547	607,162	54,385				
資金収入調整勘定	△905,017	△893,212	△11,805				
前年度繰越支払資金	4,619,437	4,619,438	△ 1				
収入の部合計	10,686,833	10,786,894	△100,061				

◎ 消費収支について

消費収支計算書は、当該会計年度における消費収支の均衡状態と、その内容を明らかにし、経営状況が健全であるかどうかを示すものです。すなわち帰属収入(法人に帰属する負債とならない収入)から、基本金組入額(校地・校舎・機器備品・図書などの取得、または将来取得のための積立金などの資本的支出に充てる額)を控除して、消費支出に充てることのできる消費収入(帰属収入 - 基本金組入額)を算出し、この「消費収入」と「消費支出」との収支均衡状況を表したもので

【消費収入】

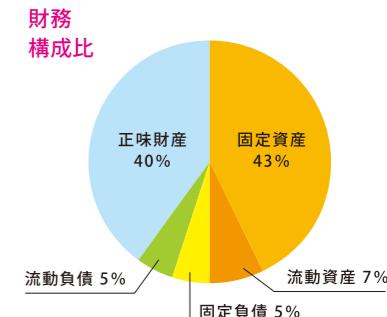
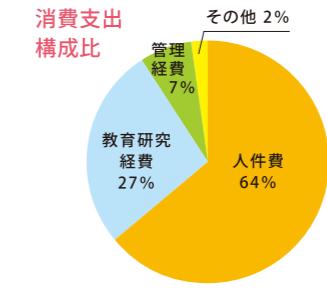
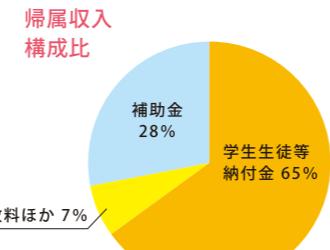
- 学生生徒等納付金は、前年に対して3,378万円増の35億6,275万円となりました。
- その基礎となる学生・生徒数は、平成22年5月1日現在で10,334人です。学生生徒等納付金比率は、前年比+4.2ポイントの65.0%となりました。
- 補助金は、前年に対して2億3,324万円減の15億5,153万円となりました。補助金比率は、前年比△2.4ポイントの28.3%となりました。
- 帰属収入は、前年に対して3億2,628万円減の54億8,247万円となりました。また、基本金組入額は、7億1,930万円となりましたので、消費収入は、前年に対して5億7,339万円減の47億6,317万円となりました。

【消費支出】

- 人件費は、前年に対し3億4,085万円減の36億1,736万円となりました。その主な基礎となる専任教職員数は、平成22年5月1日現在で教員が302人、事務職員が104人の合計406人で、前年に対して19名減となりました。人件費比率は、人件費の減少により△2.1ポイントの66.0%となりました。
- 教育研究経費は、経費削減により前年に対して8,592万円減の15億5,525万円となりました。教育研究経費比率は、+0.1ポイントの28.4%となりました。
- 管理経費は、教育研究費と同様に、経費削減により前年に対して6,393万円減の4億1,372万円となりました。管理経費比率は、△0.7ポイントの7.5%となりました。
- 消費支出は、前年に対して3億7,626万円減の56億7,216万円となりました。平成22年度決算における消費支出超過額は、9億899万円となりました。この結果、翌年度繰越消費収支差額は、前年度繰越消費支出超過額20億976万円に当年度消費支出超過額を加えた29億1,875万円となりました。

消費収支計算書(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

消費収入の部			消費支出の部				
科 目	予 算	決 算	科 目	予 算	決 算		
学生生徒等納付金	3,553,930	3,562,746	△ 8,816	人件費	3,620,866	3,617,361	3,505
手数料	80,492	82,881	△ 2,389	教育研究経費	1,569,303	1,555,245	14,058
寄付金	15,287	16,410	△ 1,123	管理経費	422,500	413,717	8,783
補助金	1,456,104	1,551,534	△ 95,430	資産処分差額	78,622	78,616	6
資産運用収入	84,646	86,250	△ 1,604	徴収不能引当金繰入額等	7,217	7,216	1
資産売却収入	24,604	24,604	0	予備費	25,229	—	25,229
事業収入	63,240	55,203	8,037	消費支出の部合計	5,723,737	5,672,155	51,582
雑収入	94,056	102,845	△ 8,789	当年度消費支出超過額	1,081,959	908,989	—
帰属収入合計	5,372,359	5,482,473	△ 110,114	前年度繰越消費支出超過額	2,009,760	2,009,760	—
基本金組入額合計	△ 730,581	△ 719,307	△ 11,274	翌年度繰越消費支出超過額	3,091,719	2,918,749	—
消費収入の部合計	4,641,778	4,763,166	△ 121,388				



◎ 貸借対照表について

貸借対照表は、当該会計年度末における学校法人の財政状態を示したもので

【資産の部】

- 有形固定資産は、ELIC専校の新校地・校舎の取得費や美容専校の新校舍改修工事費などによる増加額が、機器備品および図書等の処分や通常の減価償却による減少額を上回り、前年に対して1億6,835万円増の333億3,361万円となりました。
- その他の固定資産は、1,108万円増の30億4,862万円となりました。
- 固定資産合計は、1億7,943万円増の363億8,223万円となりました。
- 流動資産合計は、9億406万円減の63億7,899万円となりました。
- 総資産額では、7億2,463万円減の427億6,122万円となりました。

【負債の部】

- 固定負債合計は、3億8,949万円減の22億5,378万円となりました。
- 流動負債合計は、1億4,546万円減の21億2,808万円となりました。
- 純資産額(総資産額-総負債額)
- 純資産額は、前年度末に対して、1億8,968万円減となり、383億7,936万となりました。

貸借対照表(平成23年3月31日現在)

資産の部			負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部				
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減	科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	36,382,230	36,202,799	179,431	固定負債	2,253,784	2,643,272	△ 389,488
有形固定資産	33,333,610	33,165,263	168,347	流動負債	2,128,078	2,273,538	△ 145,460
その他の固定資産	3,048,620	3,037,536	11,084	負債の部合計	4,381,862	4,916,810	△ 534,948
流動資産	6,378,993	7,283,055	△ 904,062	基本金の部合計	41,298,110	40,578,804	719,306
				消費収支差額の部合計	△ 2,918,749	△ 2,009,760	△ 908,989
				負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部合計	42,761,223	43,485,854	△ 724,631

財務比率の経年比較

区分
